

(報告)

府立高校における単位制の導入について

府立高校における単位制の導入について、下記のとおり報告します。

令和元年 5 月 16 日

教育長 橋本 幸三

記

府立高校における単位制の導入

1 趣 旨

これまでから特色のある教育を進めてきた高校のうち、山城高校、鳥羽高校及び亀岡高校において、より柔軟な教育課程を編成できるよう、また、丹後地域において「学舎」制度を導入するにあたり、学舎間での学びを深めることができるよう、来年度入学生から単位制を導入するもの。

単位制：学年・ホームルームを学校生活の基本としつつ、生徒一人ひとりが自身の興味・関心や進路希望等に応じて、学校が準備する多くの教科・科目の中から、主体的に選択し学習するもの。

2 単位制高校（太字は来年度導入予定の高校・学舎）

全日制	山城高校(普通科・文理総合科) 洛北高校(普通科・サイエンス科) 鳥羽高校(普通科・グローバル科) 城南菱創高校(普通科・教養科学科) 亀岡高校(普通科・探究文理科：学科改編によるものであり公表済) 南丹高校(総合学科) 大江高校(地域創生科：学科改編によるものであり公表済) 宮津天橋高校宮津学舎(※)(普通科・建築科) 宮津天橋高校加悦谷学舎(※)(普通科) 丹後緑風高校網野学舎(※)(普通科・企画経営科) 丹後緑風高校久美浜学舎(※)(みらいクリエイイト科・アグリサイエンス科) 久美浜高校(総合学科)
定時制	清明高校(普通科) 朱雀高校(普通科) 鳥羽高校(普通科) 桃山高校(普通科・商業科) 清新高校(※)(総合学科：新設高校として単位制導入含め公表済)
通信制	朱雀高校(普通科) 西舞鶴高校(普通科)

※印の校名については京都府教育委員会案です。

3 その他

今回単位制を新規に導入する高校の普通科については、実質的な通学区域の変更はなし。

8 月開催の定例教育委員会で関係規則の改正に係る議案提出予定。